



高度な知識技術に支えられた計測・分析調査

場所打ち杭体の健全性(IT)試験

杭体の異常出来形を反射波で捉える 場所打ち杭の出来形評価を非破壊(IT)試験から行う (H.20.02.)



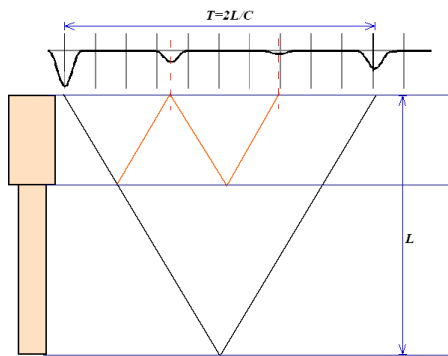
迅速な計測推定を遂行

1. 杭長、波動速度、健全性検査 (現場くい打ち作業の出来型推定)
 - 時刻歴手法/スペクトル手法
2. 杭長を調査 (橋梁基礎杭の耐震性評価のための杭長推定作業)
 - 時刻歴手法/スペクトル手法

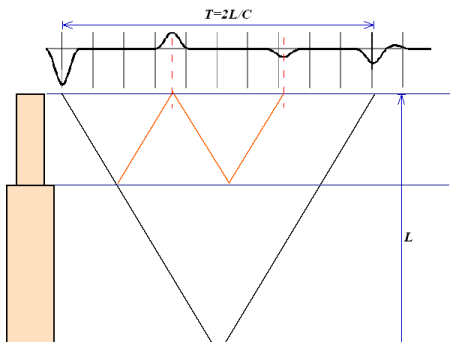


写真は杭頭にハンマで打撃を与えて衝撃波を発生させ、その反射波を加速計で計測している。

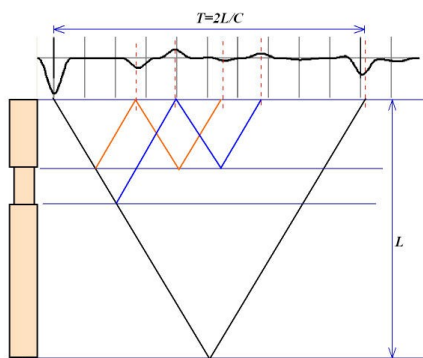
岡山市内の高架橋工事現場



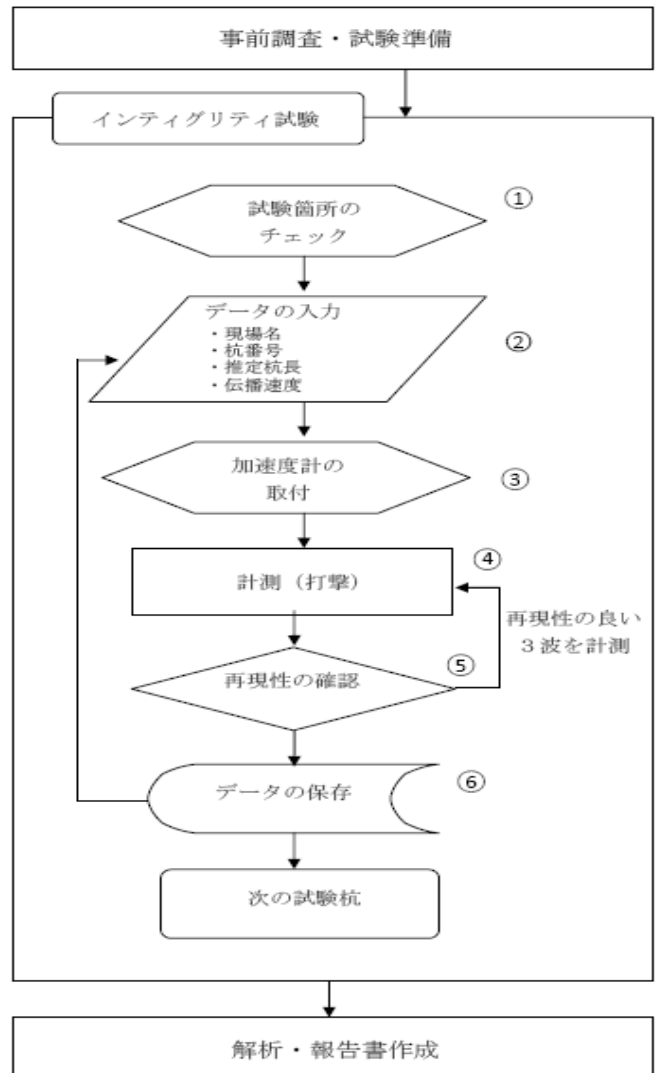
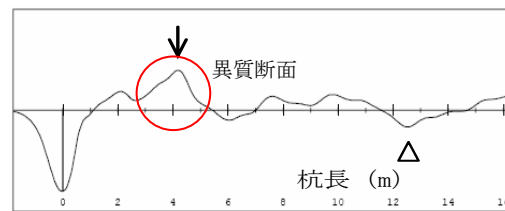
杭体断面縮小箇所からの反射波



杭体断面拡大箇所からの反射波



杭体欠損箇所からの反射波



杭健全性試験のフロー